

農 林水産大臣賞6連覇の快挙 2連続の団体優勝 青森県乳用牛共進会

8月25日、第15回青森県乳用牛共進会が七戸町の青森県家畜市場で開かれました。経産牛のグランドチャンピオンに(株)サウサンドリーフ(三沢市高野沢)出品の「グリーンハイツ マウイ ショコラET」が選ばれ、名誉賞の農林水産大臣賞を獲得するとともに(株)サウサンドリーフは6連覇を成し遂げました。
また、当JA酪農部会は2年連続で団体優勝し、部会員の技術の高さを示しました。

(未経産の部)
○グランドチャンピオン
「サウサンドリーフ クラッシュ D セカンドウイン ET」
(株)サウサンドリーフ
○リザーブグランドチャンピオン
「サウサンドリーフ BB シドブラック インフィニティー」
(株)サウサンドリーフ
(経産の部)
農林水産大臣賞
「グリーンハイツ マウイ ショコラ ET」(株)サウサンドリーフ



二 ニンジンももっと大きくなあれ 三沢第一幼稚園児が間引き作業



8月27日、JA本店前の畑で三沢第一幼稚園年長児約50人がニンジンの間引き作業を体験しました。7月上旬に種まき後、約2ヶ月ぶりに訪れた園児は、ニンジンの成長に喜びながら大きく育つよう願いをこめて作業しました。
本店指導課の指導員が間引き作業の意味を説明し、園児に作業の仕方を指導しました。作業に慣れると自分からみつけて次々とニンジンの間引き、食べられる大きさのニンジンは洗ってその場でまるかじりしました。園児は畑で取ったばかりの味に喜び、10月上旬の収穫を楽しみにしていました。



役 員がJA施設を確認



岡沼地区の冷蔵庫建設予定地を視察

JAおいらせ役員は8月29日、定例理事会終了後にJA所有の施設を巡回しました。JAおいらせ中期3カ年経営計画の重点施策である財務基盤と経営健全化での固定資産の管理、拡充において、現況を正確に把握することで今後のJAの事業運営への活用を目的に、六戸町岡沼地区新設冷蔵庫建設予定地や既存施設の老朽化の度合いなどを現地確認しました。

に んにく大玉共励会



やさい推進委員会にんにく部会は9月6日、にんにく大玉共励会を六戸支店で開きました。規格2L以上の大玉にんにくが集まり、1玉の重量を競う大玉の部、にんにく10玉の総重量と形状・球部の美しさや揃いなどを総合的に審査する総合の部、白さを競うミスホワイトの部の3部門で審査が行われました。総合の部最優秀賞に木野幸助さん(六戸支部)が選ばれ、2年連続の受賞となりました。



JAおいらせにんにく大玉共励会 敬称略、()内は支部名

【にんにく総合の部】	
最優秀賞	木野幸助(六戸)
優秀賞	長根一男(六戸)、小向重富(同)
優良賞	吉田泰美(六戸)、沼田 智(同)、田中将司(同)、一戸 茂(三沢)、浪岡篤志(三沢)、田中千代子(六戸)、山本義明(六戸)

【にんにく大玉の部】	
ビック1	木野一二三(六戸)
ビック2	石ヶ森俊樹(三沢)
ビック3	沼田みどり(六戸)
努力賞	石ヶ森圭子(三沢)、沼田智(六戸)

【ミスホワイトの部】	
ミスホワイト	一戸幸子(三沢)
準ミスホワイト	木野美喜子(六戸)



また、JA全農あおもり主催の県にんにく共進会では、県内から出品された108点の中から、長根一男さん(六戸支部)が最優秀賞の農林水産大臣賞を受賞しました。1月17日に開催されるにんにくフォーラムで表彰されます。その他の受賞者は以下の通りです。

【優良賞】	
小向重富(六戸)、一戸茂(三沢)	

【メーカー特別賞】	
木野幸助(六戸)、立花正輝(三沢)、柿本一(同)、浪岡篤志(同)、田中将志(六戸)	

ご ぼう掘りを体験 三沢市姉妹都市使節団



三沢市と姉妹都市を結ぶ米国ウェナッチバレー市の姉妹都市友好親善使節団が8月24日にJA本店を訪れ、本店隣のごぼう畑でごぼう掘りを体験しました。JAでは生産量日本一のごぼう収穫体験と試食でごぼうの魅力を紹介しました。
10歳代~70歳代の使節団15人は力いっぱいごぼうを抜いて収穫を楽しみました。挑戦するもごぼうがなかなか抜けず、茎の部分で折れるのが相次ぎましたが、JA指導員の力を借りながら、ごぼうを抜くことに歓声があがり喜び姿が見られました。掘り取り体験のほか、JA事務所内で収穫の様子を映像で見て、JAの生活指導員手作りのごぼうチップスとごぼう茶で初めてのごぼうの味を堪能しました。